

「なんでそう伝わるの?! (メールのエチケット)」

情報モラルの意識付け☆☆☆★★

機器導入効果・必要性☆☆☆☆★

道徳的価値の関連性☆☆☆☆★★

指導内容 ● 2 - (1) 礼儀, 適切な言動

関連する指導内容 ● 1 - (1) 望ましい生活習慣, 心身の健康, 節度節制

主題設定の理由

◆**ねらいとする価値** 礼儀の基本は、相手を一個の人格として認め、相手に対して敬愛する気持ちを具体的に示すことであり、人間尊重の精神がその根底にならねばならない。具体的には、時と場に応じた、適切な言葉遣いや態度、動作として表現される。したがってどのような手段であっても適切な言動ができるように中学生の時期に内面的な指導を十分に行う必要がある。

◆**生徒の実態** 仲間との気さくな関係から一步踏み出すのが中学生の時期である。また、活動する場も広がり、家庭で携帯電話を持たされるケースも多々ある。新しいメディアのよい点・悪い点を意識させ礼儀の意義を再確認し、確かなものとして身につけさせることは大切である。

ねらい ネット社会でも礼儀や適切な言動が重要であることを意識し、実社会と同様に相手を尊重し、接していこうとする態度を育てる。

資料の特質と指導の工夫

◆**資料の特質** タカシは陸上部。各大会で活躍し、今後が大いに期待される選手である。初めて持ったケータイでトラブルに巻き込まれる。ネット社会においても礼儀は重要であることを認識させると共に、人間関係や社会生活の基本的なモラルについて考えさせたい。

◆**指導の工夫** 子どもたちの生活の中にも深く関わりつつある携帯電話。しかし、手段や見た目は変わっても、それに関わる人間の気持ちに替わりはない。心と体が一つになって礼儀は初めて成り立つ。礼儀の本質が人間尊重の精神にあることを理解させたい。

参考

◆**出展** 米山中学校教諭 及川政彦 自作

展開例

●学習活動 (主な発問と予想される生徒の反応)	●指導上の留意点
①メールソフトやチャットソフトを活用し、その印象を話し合う。 ●感想を公表してみよう。 ○簡単にできるので驚いた。 ○メールが返ってきたときはうれしかった。 ○早く返そうとして言葉が乱雑になった。 ○誰から来たメールか分からないものがあった。	○メールやチャットなどは言葉のやりとりであるので、普段の自分ではない言葉遣いをすることがあると気づかせる。
②「なんでそう伝わるの?!」を読んで話し合う。 ●今、ヨーヘイにメールを送るとき何を伝えますか。 ○しょうがないよ ○言い方が悪い ○正しくつたえなよ	○自己を弁護しがちなことなど、自らの弱に気づかせたい。
③メールの使用法について話し合う。 ●これからの生活の中で気をつけて行かねばならないことは何か? ○相手を尊重し、きちんと理解してもらうようにする。 ○携帯の先にいるのは人間であると意識する。	●携帯を利用したこれからの生活についてしっかり考えさせる。